

歲月不待 (さいげつふたい)



輪島市立門前中学校 2年学年通信 第20号 2019.11.28

<道徳頑張りました!!>

11月26日(火)に「人と地域を生かした道徳教育講座」の発表がありました。「たくさんのお客様が来るから頑張るってや。」と何カ月も前からプレッシャーをかけられていた2年生でしたが、発表当日もしっかりと話し合い、考えを発表し、とても頑張ってくれました。

参観された先生方からは、「生徒だけであれだけ話し合いができるのはすごい!」とお褒めの言葉をたくさんいただきました。改めて2年生の力を感しました。この強みをいろいろな面で発揮していきましょう。

1人のことでも皆で真剣に考えてあげて、どうせできないからとかじゃなくて、皆で信じ合えるようなクラスが日本一のクラスだと思う。

本当の日本一のクラスは、誰一人見捨てない、仲間のことを思いやる、皆で協力や信じ合うことができてるこそのものだと思った。

本当の日本一のクラスとは、全員で自分の思う意見を言い合えるクラスだと思った。もっと本音を言い合って、一つになれるクラスになればいいなと思った。

本当の友情とは 「みんなでとんだ!」



本当の日本一のクラスというのは、相手のためにも自分のためにも、本気でぶつかれ、相手のことをしっかりと考えて協力し合えるクラスをいうのだと思う。自分達もそんなクラスをつくるのが出来たらよいと考えた。



手を挙げて発表するのが恥ずかしいと思っていたけど、当てられてから自分の意見を発表すると意外とすっきり終わって嬉しかった。自信をもって発表することは良いことなんだと改めて思った。(行事作文より)

僕は、道徳の発表を終えて少し成長することが出来た気がした。理由は、あの大勢の場で、自分らしく発表することが出来たからだ。少し、緊張したがこの気持ちを忘れずに大人になってからも、英検の時などに活用したい。

(行事作文より)

